

**単機関研究用**

**研究課題名：成人発症スチル病における液性因子と臨床像との相関に関する研究**

**1. 研究の対象**

先行する臨床研究「成人 Still 病と全身型若年性特発性関節炎の臨床寛解（とくに drug-free 寛解）に至る期間および寛解に影響する要因の解明」（承認番号：2016-11-15）に登録された成人発症スチル病の患者さん。

**2. 研究目的・方法・期間**

**・研究目的、方法**

成人発症スチル病（AOSD）は比較的稀な炎症性疾患で、発熱、関節症状、皮疹を主徴としますが、合併症や予後などの臨床像は多様です。私たちは AOSD の患者さんをいくつかのグループに分類する研究を行ってきました。今回は先行している研究「成人 Still 病と全身型若年性特発性関節炎の臨床寛解（とくに drug-free 寛解）に至る期間および寛解に影響する要因の解明」（承認番号：2016-11-15）に参加された患者さんの保存血清を用いてサイトカインなどの液性因子を測定し、年齢や病気のタイプで特徴があるかを明らかにする研究を行います。

**・研究期間** 研究実施許可日 ～ 2026年3月1日

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

- 情報：先行している研究で取得した臨床情報を使用します。

新たに取得する情報は、下記の血液検査情報です。

IL-1α、IL-1β、IL-10、IL-12、IL-13、IL-15、IL-17、IL-18、IL-2、IL-23、IL-44、IL-4、IL-5、IL-6、IL-7、IL-8、TNFR1、TNFR2、TNFα、VEGF、IFNα、IFNγ、GCSF、GMCSF、FGF、MCP-1、MIP1α、MIP1β、MIG

- 試料：先行している研究で取得し保存していた血液を使用します。

**4. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

施設名： 佐賀大学医学部附属病院

診療科： 膠原病・リウマチ内科

担当者名： 多田芳史（研究責任者）

電話番号： 0952-34-2367

### 【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究実施許可日より2026年3月1日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページにも掲載されています。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会にて審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧ください。